

“めざそう笑顔のまちづくり”

とんぼんまわると

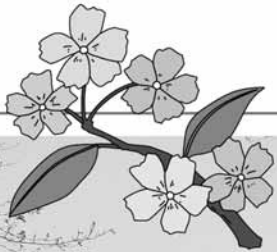
5月号

平成27年5月1日

発行 NO.103

三本木まちづくり協議会

「地域のことを 地域みんなで考え 地域みんなで解決していくために」



笑顔で行こう!!



館山公園を復活させる会



4月12日(日)、「館山公園を復活させる会」による館山公園の清掃活動が行われました。

当初の予定が雨で中止となった為、桜がちらほら咲き始めた館山公園には、30名を超える皆さんが集まり、下草刈りや病気となった枝の伐採、肥料ふりや砂利敷きなど、公園の手入れをしていただきました。



言わないよ 自分が言われて いやなこと
言わないで 相手の心 思いやろう

青少年のための大崎市民三本木会議



館山公園を復活させる会

館山公園の清掃活動

地元では「館山」と呼ばれ、三本木に暮らす住民等に親しまれていますが、歴史的には「桑折城址」、「鶴岡城」とも呼ばれ、東西に82m、南北に18m、最高地点の標高53.3mの細尾根丘陵からなっており、城主は天正19年(1591年)伊達領となるまで、大崎家臣渋谷相模守の居城でした。文献上、中世城館のなかでも桑折城は、地形的にも要塞としての立地条件の備わった城郭で、主郭からの展望は山紫水明の里と言われるように鳴瀬川を挟み、大崎耕土が開かれ、遠くに奥羽山脈が展望でき、春夏秋冬、風光明媚な場所として親しまれ、昭和の半ば頃までは花見の名所として賑わっていました。「館山公園を復活させる会」は、昔の賑わいを取り戻し、人が集う場所として復活をさせようということからできた会です。一昨年、東日本大震災時に、新幹線の乗客を三本木地域で受入れたお礼として、JR東日本から桜の苗木が贈られ記念植樹も行われています。

4月12日(日)の清掃活動では、記念植樹された桜がかわいらしい花を咲かせていました。人と人が結ぶ「縁」は、館山公園を復活させる会のみなさんの汗と努力により大きく育ち、三本木に暮らす子孫へと受け継がれて行くことでしょう。

「館山公園を復活させる会」への入会をご希望の方は、下記までご連絡下さい。

「館山公園を復活させる会」事務局 佐々木賢司

☎090-4884-4609



記念植樹された桜も元気に育っています。



病気になるた枝の伐採には、高枝切りばさみが活躍しますが、なかなか届かず苦戦・・・木登りが得意のいしませんか！



疲れも吹っ飛ばす、ながめの良さです！

新町区 千貫森桜公園の整備

例年より早い桜前線の北上に、急遽、4月8日(水)9時より、新町区民有志の方々と、公園の遊歩道の草刈り、階段の整備を行いました。また、夜桜見物も出来るよう、夜間照明器具を取り付け、ライトアップ実施に備えました。



新町区 高齢者の集い(開講式)

4月10日(金)午前10時より、新町コミュニティセンターで26名が参加し、「平成27年度高齢者の集い」の開講式を行いました。区長、民生委員さんから「元気で笑顔あふれる地域の集い」となるよう挨拶をいただき、カラオケ等を楽しみました。



混内山区 混内山の花植え

3月17日(火)に、混内山地区の有志の方々と、三本木まちづくり協議会等から提供された花の苗木を、混内山集会場側にある花壇に植えました。暖かい日に彩り良く植えられた花に、春を感じました。



北町区 白鳥会だより(北町老人クラブ)

3月19日(木)に、交通安全について、大崎市交通安全指導員の方々にご指導をいただきました。「指導員の方々の講習は4回ほど受けましたが、その都度おもしろおかしい内容で、分かりやすく楽しみです。」と、会員から好評でした。これから暖かく気も緩みがちになりますが、みなさんで交通事故には十分気をつけましょう!!



●広報さんぼんぎねっとホームページ アドレス：<http://sunnet-oosaki2014.jimdo.com/>

※2006年1号～最新号までのさんぼんぎねっとをダウンロード、未公開写真もありますのでのぞいてみてね。

※掲載記事、常時募集しています。お気軽にご連絡ください。

メールアドレス wqjgp057lesson@yahoo.co.jp 三本木まちづくり協議会広報委員会まで

三本木まちづくり協議会だより

平成27年度三本木まちづくり協議会総会傍聴希望者へのごあんない

平成27年度総会を下記日程にて開催致します。

■日時：5月16日(土) 午後2時 ■場所：大崎市三本木総合支所「ふれあいホール」

総会終了後は、大崎市地域自治組織・市民協働アドバイザーであります、櫻井常矢高崎経済大学教授の講演会が開催されます。

地域に根ざした住民レベルでの人材育成を軸としたコミュニティ再生や、住民自治システムの構築をテーマにフィールドでの実践を展開している櫻井先生の講話に、耳を傾けていただきたいと思えます。講演会の入場は、フリーとなっていますので、ひとりでも多くの皆さんにご参加いただきたく、ご案内いたします。



広報さんぽんぎねっと 広告掲載のご案内

【2015年6月号～12月号の広告料金】

- 1 ページ広告：10,000円 (1回)
- 1/2 ページ広告：6,000円 (1回)
- 1/3 ページ広告：5,000円 (1回)
- 1/4 ページ広告：3,000円 (1回)
- 1/6 ページ広告：2,000円 (1回)
- 1/8 ページ広告：1,500円 (1回)

その他、行政区、活動団体等のイベント・発表会・展示会などのお知らせ、メンバー募集・活動報告・スポーツ大会の結果報告等についても随時受け付けております。こちらについての掲載は、無料となっておりますのでお気軽にお申込みください。

◆連絡先：☎080-6009-0248 本田
または三本木総合支所地域振興課
☎52-2112 千葉まで

安全部会だより

さる4月10日(金)、安全部会にて幹事会を開催しました。

26年度の活動を振り返り、それを踏まえて27年度の活動について意見交換しました。安全、安心に暮らせる地域となるよう、地域の皆さんの意識を高める事業を企画、実行すること、「見守り声掛け運動」のベストをさらに役立てる事等、各団体がしっかりと連携して取り組むことを、再確認しました。



「黄色いベスト」は、住民のみなさんが身に着ける事で、子どもたちに安心感を与えようというものです。とかく無関心になりがち子どもたちの安全・安心を地域の大人たちでしっかりと支えて見守りましょう。

「黄色いベスト」にご協力いただける方、詳しい内容をお聞きになりたい方は、下記までお問合せください。

交通安全ボランティア代表

佐藤 俊一 携帯 090-2844-5612



元気なだもの、文化部会だより

4月12日(日)、館山ホールを会場にダンスパーティーが開催され、古川ソシアルダンス愛好会の皆さん85名が参加し、日頃の練習の成果を披露し、楽しんでいました。三本木ダンス愛好会が加盟している古川ソシアルダンス愛好会は、30年の歴史と確かな経歴をもつ国峰百合子先生が指導し、毎週土曜日に古川公民館で教室が開催されています。

三本木でも、毎週水曜日の午後7時～午後9時まで、館山ホールで練習しています。三本木ダンス愛好会では、会員を募集していますので、興味のある方は、下記までご連絡ください。

◆連絡先：☎52-6328 藤井まで



俳句

赤ん坊の拳ほどけば離あられ

二本柳 力彌

薬菜山に妻と二人の水芭蕉

浅川 よし子

沢浴ひは菊咲いちげ咲き揃ひ

西塚 好夫

児と競ふスマホゲームや雀の子

阿部 和子

古草を踏みて河原の清掃デー

飯田 順子

北窓を被いて濡るる紅椿

佐藤 邦子

短歌



高校野球戦たけなわなりし

伊藤 ふみ子

凛々しきに孫の株立ち悦びぬ

佐々木 和子

この国は広げしままの風呂敷か

手代木 亮一

庭の隅打ち捨てられし赤き鞠

阿部 郁子

クロスケは白い猫型ベッドにて

鈴木 真子

黒いしっぽを垂らして昼寝

今日から小学生!だもの 「お返事」、「あいさつ」、「あざむはん」

三小入学式

4月9日(木)に行われた三本木小学校の入学式には、今年もピッカピカの1年生89人が入学しました。入り口の「入学式」の看板の前では、親子で写真を撮る様子がとても楽しそうでした。教室に入ると緊張している子や、早くも自由にのびのびと動き回る子もいて、しばらくは先生や保護者の皆さんも大変な日々が続きそうです。



今日から制服でいっしょスタート!

三中入学式

4月8日(水)に三本木中学校の入学式が行われました。ほんの3週間前まで小学生だったこどもたちの制服姿は、幼さが薄れ大人のように見えました。がんばれ新中学生!!



はじめましてのぞあいさつ ひまわり園入園式



4月4日(土)ひまわり園では、今年度入園の0歳から5歳までの53名が、お家の方々と一緒に、園長先生からお祝いの言葉をいただきました。



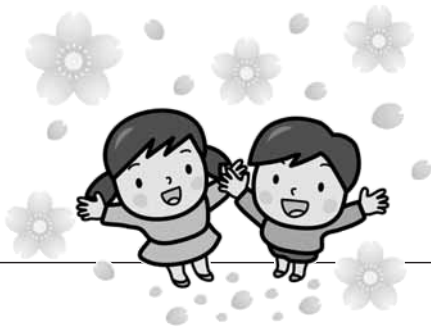
子育て支援センター すくすくサロン “はじめましての会”

4月14日(火)、子育て支援センターの【すくすくサロン】(0~2歳児事業)の“はじめましての会”が開かれました。ママに抱っこされた赤ちゃんから自分の名前がきちんと話せる子まで、たくさんの親子が参加しました。体操したり、お話を聞いたり、おゆうぎしたりと、あっという間の1時間でした。



放課後児童クラブ 元気に遊ぼうね!!

4月13日(月)、放課後児童クラブでは新1年生の“かんげい会”を行いました。司会進行は3・4年生が担当し、あやとり・縄跳び・けん玉や一輪車、フラフープを曲に合わせて披露しました。1年生は、目を輝かせて演技に見入り、いろんな遊びに挑戦したいと抱負を述べてくれました。

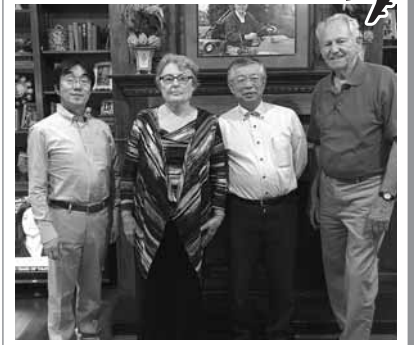


合衆国ジョージア州ダブリン市との姉妹都市交流事業報告



大崎市三本木国際交流協会では、佐々木三本木総合支所長を団長として、中学生2名、高校生7名の団員、付添2名、総勢12名の訪問団をジョージア州ダブリン市へ派遣しました。3月24日、うっすらと雪の積もった大崎市を出発し、ダラス、アトランタを経由してダブリン市に到着。ダブリン交流協会、市長などの歓迎を受け交流事業研修を行いました。1998年の姉妹都市締結以来、相互交流が続いているこの事業で学生を派遣するのは8回目。今までで一番多い9名の生徒を派遣しました。団員はそれぞれ思い深い滞在となったようです。今後も絆を強めつつ、大崎市、YKKなど関係各位の支援のもと、実のある交流を続けていきたいと思ひます。地域の皆様のみますますのご支援、ご協力をお願いいたします。

大崎市三本木国際交流協会 会長 伊 東 仁



左から佐々木団長、ジャッキー夫人、伊東会長、ポブ・ウォーカー前市長



姉妹都市交流17年目という歴史の重みを感じながら、この間に培われてきた両市の親交の深さを、身を持って体験させていただいた8日間でした。

私にとって、初めてのアメリカ訪問であり、日本に居て日常テレビや雑誌、ウェブサイトで見聞きしていたことより、実際に現地に行つての文化や習慣に触れたり体験したりできたことは、学生たちだけでなく自分にとつても有意義なことでした。学生たち9名を引率しての事業で、安全管理に注意しながら、無事行ってきました。ホストファミリーとのお別れの日、日本に帰りたくないという子どもたち、この4日間のホームステイでの交流がいかにも有意義だったかが分ります。もっと英語を勉強して、また来るねと言う姿に、初期の目的を達成した思いがしました。

今回、大崎広域行政事務組合の「大崎ふるさとづくり基金」助成金をいただき、定員枠の拡大や、助成金の増額ができたのも、成果に表れています。本事業に関わっていただいた米日多くの皆様に、感謝申し上げます。

大崎市三本木総合支所長 佐々木 俊



- Since 1946 - 株式会社オイデック

～(株)オイデック不動産部では三本木の空き物件を募集しております～

僕がまだ小さかった今から約 25 年前ごろ、三本木中学校は学年で 4～5 クラスほどありました。当時の野球部は 40 名弱、下校時には元気いっぱいな子供達の大きな笑い声が、町中で飛び交っていました。しかし今の三本木中学校は学年で 2～3 クラス、しかも今は少人数体制のクラス分けだから、実際にはもっと少なくなっているかと思います。僕の同級生や先輩・後輩達は、その多くが故郷を離れ、仙台や東京、関西方面など遠い所で各々大活躍しています。反面、三本木からは子育て世代の人口がどんどん流出し、昔と比べ町の活気が失われているように感じます。地元に残った者としては寂しい限りです。

「活気ある三本木を昔のように取り戻したい」「育てていただいた地元へ少しでも恩返しをしたい」そんな想いを形にするため、オイデックでは昨年、不動産事業部を立ち上げました。現在は三本木の人口減少を防ぐため、空き家物件の募集に力を入れております。例えば他の地域から子育て世代のご夫婦などが、三本木の遊んでいる空き物件を活用して住んでいただけるならば、地域内の定住人口が増え、子供達も増え、その結果、活気ある地域になれるのではと考えております。

僕が大好きな言葉で、オイデックの経営理念にも掲げている「三方よし」という言葉があります。「客よし、店よし、世間よし」で三方よしという言葉です。お客さんも、お店も、そして地域も良くなれば「社会のみんなハッピー」という考え方で、日本の歴史上活躍した近江商人の教えだそうです。近年「勝ち組・負け組」などの言葉が一人歩きし、どこか「自分さえよければそれでいい」という自己中心的な考えが、日本中を席卷しているように感じています。ズルしようが、人をだまそうが、勝てば全てが優れているかのような、自己の利益やメリットのみを、優先的に価値観の基準にしてしまう「欧米型金融至上主義」のような風潮は、古来から伝わる「和の文化」や「支え合いの精神」といった、日本人が大切にすべきものを失っている気がします。

三本木のまちづくりはこれからもずっと、子や孫やひ孫の代まで永遠に続きます。「自分さえよければそれでいい」から、「あなたも良い、私も良い、三本木も良い」の三方よしになれるならば、三本木に住むみんなが笑顔で、未来への希望に満ちた、活気あふれる、そんな「善と笑顔が巡還する」素敵な三本木地域になれるかも知れません。微力ですが私たちにそのお手伝いをさせて下さい。三方良しのまちづくり精神で、三本木地域発展のため誠心誠意がんばります。

文責：株式会社オイデック 専務取締役 尾出恵一（37 才）

尾出利男



不動産の売買仲介、賃貸管理、住まいのリフォームなら
株式会社オイデックの専門スタッフにおまかせ下さい



専務取締役
尾出恵一



OIDEK
株式会社オイデック

本社

〒989-6322 大崎市三本木南谷地照野越72-1
TEL:0229-52-5100

オイデック | 検索 | <http://www.oidek.co.jp/>







OIDEK
株式会社オイデック

大崎市 古川店

☎0120-510-549

〒989-6163 大崎市古川台町4-30
○定休日 / 日曜・祝日







大崎市三本木総合支所管内 人事異動のお知らせ (4月1日付け)

(敬称略)

★お世話になりました★

3月までの所属	職名	氏名
三本木総合支所地域振興課	主幹兼係長	佐々木 賢
	主査	荒谷 真一
	主査	古内 昭宏
三本木総合支所市民福祉課	技術主査	渡邊 恵美
	主査	大平 美紀
教育委員会三本木支所兼三本木公民館	副支局長兼副館長	門脇 陽一
三本木ひまわり園	副園長	守屋 百合子
	技術主幹(主任保育士兼主任教諭)	村田 明美
	技術主査(保育士兼教諭)	佐藤 未知子
	保育士兼教諭	山崎 佳奈恵
	保育士兼教諭	中川 友理恵

★よろしく申し上げます★

新所属部	職名	氏名
三本木総合支所地域振興課	課長補佐	加藤 祐一
	課長補佐	門脇 陽一
	主査	千葉 絵里
	主査	紺野 志乃
三本木総合支所市民福祉課	主査	鈴木 千尋
	課長	鹿野 祐一
教育委員会三本木支所兼三本木公民館	副支局長兼副館長	千葉 栄子
三本木ひまわり園	園長	佐々木 京子
	副園長	鶴田 成子
	技術主査(保育士兼教諭)	三條 弓子
	技術主査(保育士兼教諭)	大場 信乃
	技術主査(保育士兼教諭)	岡野 郁子
	技術主査(保育士兼教諭)	菅原 崇文
	主事	鈴木 志津
	保育士兼教諭【新任】	澁谷 咲
三本木総合支所市民福祉課	再任主査	佐々木 淳悦
三本木児童交流センター	再任主査	青山 桂子

★今までありがとうございました★

3月までの所属	職名	氏名
三本木総合支所地域振興課	課長補佐	齋藤 利春
三本木総合支所市民福祉課	課長	三神 武則
三本木ひまわり園	園長	佐藤 美千代
	技術主幹(主任保育士兼主任教諭)	石田 千賀子
鹿島台なかよし園	園長	青山 桂子

グループタクシー事業申請受付中です

4月1日から、三本木地域の下記対象者に対して2人以上でタクシーを共同利用する際に利用できる、利用助成券(タクシー券)を交付するグループタクシー事業が実施されております。

年間を通して申請を受け付けておりますので、お知らせいたします。

◆対象者 ※次の要件をすべて満たす、2人以上でグループを組んで申請願います。

①満65歳以上の人(運転免許の有無は問いません)

②自宅から最寄りのバス停(三本木大衡線)までの距離が800m以上ある人

◆助成 1枚600円のタクシー券を、月2枚計算で(年間24枚)交付します。

※1乗車1人につき1枚ずつ利用可。月あたりの利用枚数制限はありません。

※このタクシー券は、1人だけの乗車のときは利用することはできません。

※2人で乗車したときでも、1人しかタクシー券を持っていないときは、タクシー券は利用できません。

※所得制限はありませんが、高齢者タクシー利用助成券、高齢者福祉有償運送利用助成券、障害者福祉タクシー利用券、心身障害者自動車等燃料費助成券、重度障害者福祉有償運送利用助成券の交付を受けている人は除きます。

◆問合せ先 三本木総合支所地域振興課 ☎52-2111 又はお住まいの行政区区長



行政相談委員に「黒木 一吉」氏

～お気軽にご相談ください～

4月1日付けで総務大臣より行政相談委員に黒木一吉氏が委嘱されました。

行政相談委員は、国の仕事を初め、独立行政法人・特殊法人(国立大学・国立病院・郵便局など)等の仕事についての苦情や意見・要望を受け付け、皆さんと役所との間に立ってその解決の手助けをします。

相談は無料で、秘密は守りますので、お気軽にご相談ください。

◆定例相談日 毎月第1水曜日 10時～15時

◆相談場所 三本木総合支所1階「相談室」



黒木 一吉 氏
行政区：多田川
☎52-6285

認知症高齢者の介護家族交流会のご案内

認知症の方を介護するご家族を対象に、交流会を開催します。介護の不安や対応でのお悩み等を抱えた、同じ立場の方が集まります。ぜひご参加ください。

◆日時 5月21日(木) 午前10時～12時

◆場所 社会貢献型通所介護事業所 おぢゃっこ倶楽部

(住所：三本木新沼字中谷地屋敷79、☎53-1611)

◆内容 ①ミニ講話

『住み慣れたところで暮らしていくために』

助言者：おぢゃっこ倶楽部管理者 高木 亨 氏

②座談会

◆申込期限 5月18日(月)まで

◆問合せ・申込み先

三本木総合支所市民福祉課 ☎52-2114まで



休日・夜間診療案内

休日当番医・歯科医及び休日夜間急患センター等の休日や夜間において受診可能な医療機関の情報を提供しています。(通常診療時間内については医療機関名等をお知らせしていません。)

◆連絡先：大崎医療圏 ☎0229-24-2267 ◆携帯電話からも確認できます。 <http://www.city.osaki.miyagi.jp/m/>

三本木地域のミニ統計

平成27年4月1日現在
人口 8,182人(-6)
男 4,050人
女 4,132人
世帯数 2,661戸(+7)
()は前月との比較

ごみ収集カレンダー

(種別)	(回収日)	
もやせるゴミ	毎週(月・木)	祝祭日も回収します
もやせないゴミ・資源物(リサイクル)	第1・第3(火)	
プラスチック製容器包装	第1・第3(火) ※新町、南新町区は月4回(第1～第4)	

三本木まちづくり協議会

〒989-6321 宮城県大崎市三本木字大豆坂24-3

お問い合わせは さんぼんぎねっと編集委員会まで(三本木総合支所地域振興課内)

電話 0229-52-2111 FAX 0229-52-5840 HPアドレス：<http://sunnet-oosaki2014.jimdo.com/>

「さんぼんぎねっと」は毎月月初めに発行